

令和8年度小売・卸商業部会からの要望事項および回答【和歌山県】

◆国内外に向けた観光プロモーションの強化と交通体系の一体的整備について

和歌山県の強みである自然、歴史、文化、食や産業の魅力発信は、観光面での集客コンテンツの強化につながり幅広い業種の活性化に寄与する。今後も地域の賑わい創出や誘客、交流人口拡大に向けて、観光連盟の機能強化等をはじめ、企業・団体・行政等が一体となって地域振興策を積極的に展開することを要望する。

併せて、国内外の観光客数が回復する中、県内の空港や主要駅、海外航路のある港を経由してくるインバウンドを含めた観光客が県内をスムーズに周遊できるよう、JRをはじめ民間事業者と連携のうえ、県内にある停車駅と周辺地域を接続する鉄道やバスなどの二次交通の整備を要望する。

<和歌山県からの回答（観光振興課・観光交流課、総合交通政策課）>

【観光振興課、観光交流課】

県では、観光から得られる恩恵を地域全体で享受できるよう、都道府県 DMO である（公社）和歌山県観光連盟の体制強化や、地域 DMO や観光協会等観光地域づくり組織間の連携強化の取組をはじめ、地域ストーリーを活かした情報発信など、地域と一体となって観光地域づくりの取組を進めているところです。

また、インバウンド向けの二次交通の整備に関しては、交通事業者や自治体等で構成している紀伊半島外国人観光客受入推進協議会において、バス事業者や鉄道事業者等と連携した案内表示の多言語化などに取り組んでいるところです。引き続き、ストレスフリーな周遊環境整備を進めてまいります。

【総合交通政策課】

交通モード間の接続ダイヤ等の見直しについては、県内の交通事業者や市町村等で構成される和歌山県地域公共交通活性化協議会において策定した和歌山県地域公共交通計画に位置付けているほか、各市町が実施する地域公共交通会議などにも委員として参画し、公共交通のアクセス改善に向けた取組を実施しているところです。

また、バスロケーションシステムやキャッシュレス決済システムの導入など、インバウンドを含めた観光客が県内をスムーズに周遊できる取組を実施する事業者に対する支援も合わせて行っているところです。

令和8年度小売・卸商業部会からの要望事項および回答【和歌山県】

◆地域の魅力づくりに向けた食によるまちおこしの推進について

和歌山の恵まれた自然や気候、風土が育ててきた食材や食文化を活かし、食の価値を向上させることは、魅力ある地域づくりにつながり、世界からの観光客誘致や物販にも好影響をもたらす。

当所の地域開発委員会では、令和7年10月にスペインへの海外視察を実施し、美食の街として知られるサンセバスチャンを含むバスク地方を訪問する。日本国内でも千葉県は世界に誇れるガストロノミー県を目指し食の魅力発信に努めている。

和歌山県も同様に優れた飲食店や生産者、商品開発者が多数存在するため、それらのポテンシャルを更に引き出し、将来的にガストロノミーツーリズムを実現できるような取組を要望する。

<和歌山県からの回答(観光振興課・観光交流課)>

本県では、地域ならではの食の魅力を、特に和歌山の多彩な温泉の魅力と掛け合わせて発信することで効果的な取組となるよう進めているところです。

また、東アジア市場では日本へ複数回旅行に訪れているリピーター客を中心に、大都市圏ではなく、日本の地方部における文化、歴史、生活に触れる体験への関心が高まっています。その土地ならではの気候や風土が育てた食材や食文化に触れるガストロノミーツーリズムをはじめ、地域の食材を用いた料理を提供するレストランや宿泊施設を海外メディア等に紹介する取り組みを引き続き進めてまいります。